



令和8年度受験案内  
新潟県職員採用試験（大学卒業程度）  
**キャリア採用〔ジョブ型枠〕・第3回**  
**行政実務経験枠・第3回**

社会人  
対象

令和8年5月16日  
新潟県人事委員会

- ☆受付期間 5月16日(土)～8月15日(土)（電子申請）
- ☆第1次試験(書類審査) 記述試験として受付期間内にエントリーシートを事前提出
- ☆第2次試験(面接試験) 10月24日(土)、25日(日)、31日(土)、11月1日(日)の期間で指定した1日
- ☆最終合格発表 11月12日(木)

- キャリア採用・ジョブ型枠は民間企業等で培った職務経験を活かして業務に従事
  - 行政実務経験枠は、国や他の地方公共団体からの転職希望者や、本県を一度退職した方で再度働きたい方を主な対象に実施
  - 1次試験はエントリーシートによる事前提出型試験で特別な試験対策が不要
  - 試験は年4回実施。募集は年間を通じて実施しているため、ご自分に合ったタイミングでエントリー可能
- ※試験職種は実施回により異なる場合があります。

- \* 受験申込ができるのは、同じ期間に募集している令和8年度新潟県職員採用試験（大学卒業程度：キャリア採用〔ジョブ型枠〕・〔地域枠〕及び行政実務経験枠（第3回）のいずれか1つの試験です。
- \* 試験の変更や延期など緊急連絡事項をお知らせする場合があります。
- \* 変更等については、新潟県職員採用案内ホームページ等に掲載しますので、適宜、確認してください。

次のとおり新潟県職員採用試験（大学卒業程度）を行います。

## 1 試験日時及び試験会場並びに合格発表

区分	試験日時及び試験会場	合格発表日
第1次試験	受付期間内（5月16日(土)～8月15日(土)）にシステムで登録（提出）	9月10日(木) 午後1時（予定）※
第2次試験	性格検査 9月12日(土)～9月27日(日)の期間内で、受験者が自宅等からパソコンを使用して回答（詳細は6ページ参照）	—
	面接試験 10月24日(土)、25日(日)、31日(土)、11月1日(日)（予定）のうちいずれか指定する日(第1次試験合格者発表時に指定) 会場：新潟県庁（予定）(新潟市中央区新光町4番地1)	11月12日(木) 午後1時（予定）※

※ 第1次試験の合格発表では、新潟県職員採用案内ホームページに合格者の受験番号を掲載します。併せて、第2次試験・面接試験の日時等も掲載します。

第2次試験の合格発表では、新潟県職員採用案内ホームページに合格者の受験番号を掲載するほか、合格者に通知します。（不合格者への通知は行いません。）

※ 発表当日は、システムの都合上ホームページ掲載に多少時間がかかることがあります。発表時間に確認ができない場合は、しばらく時間を置いて再度確認してください。

## 2 試験職種、採用予定人員

試験職種		採用予定人員	
		キャリア採用：ジョブ型枠	行政実務経験枠
一般行政	一般行政	—	2人程度
	一般行政（ICT）	5人程度	—
	一般行政（経営・財務）		
	一般行政（広報・プロモーション）		
	一般行政（営業・企画）		
	一般行政（自己推薦）		
一般行政以外	総合土木	—	2人程度
	林業	2人程度	
	農業	8人程度	
	水産	1人程度	
	建築	1人程度	
	環境	1人程度	
	電気	1人程度	
	保健師	1人程度	
	薬剤師（行政）	1人程度	

※ 採用予定人員は、変更になることがあります。

※ 総合土木のキャリア採用は、ジョブ型枠での募集はありませんが、地域枠で募集しています。

## 3 受験資格等

(1) 昭和40年4月2日以降に生まれた人（令和9年4月1日現在62歳未満）で、以下の職務経験等の要件を満たす人（令和8年8月15日現在）

採用枠	試験職種	求める経験
キャリア採用：ジョブ型枠	一般行政 ICT	ICT 企業や企業のシステム関連部門等において、ICT システム開発・運用管理、ICT システムの品質管理、DX 推進事業者に対する DX 推進に向けたツールの提供に関する職務経験を3年以上有する人
	経営・財務	次のいずれかに該当する人 ● 金融機関や企業の財務部門等において、財務諸表を通じた財務分析、財務諸表の作成、会計監査、債権管理・回収、資金運用等に関する職務経験を3年以上有する人 ● 公認会計士、税理士、中小企業診断士等、民間企業の経理に関する職務経験を3年以上有する人
	広報・プロモーション	次のいずれかに該当する人 ● 広告代理店等において、広報、パブリシティ、メディア対応等に関する職務経験を3年以上有する人 ● 民間企業の広報部門等において、広報、パブリシティ、販売戦略等に関する職務経験を3年以上有する人
	営業・企画	民間企業等において次の職務経験を通算して3年以上有する人 【観光】インバウンド旅行商品造成等の観光に関する営業・企画分野での業務経験 【交通】旅行会社（オンライン事業者含む）、交通事業者等での交通に関する営業・企画分野での業務経験 【流通】商社等での勤務経験や、国外との商取引、マーケティング、プロモーション等の流通に関する営業・企画分野での業務経験 【医療】医療コンサルタント、医療機器、医薬品メーカー等での医療に関する営業・企画分野での業務勤務経験
	自己推薦	上記以外の民間企業等における職務経験を3年以上有し、経験分野の県政課題に自身の職務経験を具体的に活かすことができる人

採用枠	試験職種	求める経験
キャリア採用・ジョブ型枠	林業	建設会社、設計コンサル、林業事業体等の民間企業等において、治山、地すべり、なだれ、海岸、林道等の分野についての計画・設計・積算・施工監理又は森林管理、林業経営等に関する職務経験を3年以上有する人
	農業	農業又は食品関係の民間企業等において、農業者等に対する生産・加工関連の指導支援又は農産物等に関する試験研究や加工・流通等に関する職務経験を3年以上有する人
	水産	水産業又は食品関係の民間企業や試験研究機関等において、漁業者等に対する生産・加工・販売関連の指導支援又は水産に関する試験研究や加工・流通等に関する職務経験を3年以上有する人
	建築	建築（建築設備含む）関係の設計・施工監理等に関する職務経験を3年以上有する人のうち、次のいずれかに該当する人 ● 学校教育法による大学（短期大学を除く。）又は大学院において、建築に関する専門課程を専攻し卒業若しくは修了した人 ● 一級建築士又は二級建築士の資格を有する人
	環境	工場・事業場、試験研究機関等の民間企業等において、公害防止、環境管理、理化学検査・研究、放射線管理等に関する職務経験を3年以上有する人
	電気	電気・通信設備関係等についての計画・設計・積算・品質管理・施工監理・維持管理等に関する職務経験を3年以上有する人
	保健師	次のいずれにも該当する人 ● 保健師の免許を有する人 ● 民間企業等における産業保健活動や地域保健活動に関する職務経験又は病院等医療機関における保健指導や看護に関する職務経験を3年以上有する人
	薬剤師（行政）	次のいずれにも該当する人 ● 薬剤師の免許を有する人 ● 民間企業や病院等医療機関、試験研究機関等において、薬剤師としての職務経験を3年以上有する人
<b>行政実務経験枠</b> * 各職種共通	国や地方公共団体における任期の定めのない正規職員としての職務経験を3年以上有する人。ただし、職務経験年数には県内の市町村、一部事務組合及び広域連合における任期の定めのない正規職員としての勤務経験は算入しない。 上記に加え、以下の職種は、各免許を有することが必要。 保健師：保健師免許、薬剤師（行政）：薬剤師免許 ※ 国や地方公共団体における任期の定めのある職員については、キャリア採用：ジョブ型枠又は地域枠の受験資格を満たす場合は、当該枠での受験が可能です。	

※ **林業、農業、水産**については、採用後、必要に応じて普及指導員資格を取得していただきます。

◎ 採用時は、**年齢や経歴などに関わらず、原則として一般職員**として職務に従事していただく予定です。（P12参照）

#### <ジョブ型枠及び行政実務経験枠の職務経験について>

ジョブ型枠にあつては、民間企業等の従業員、自営業者等、行政実務経験枠にあつては、国や地方公共団体の正規職員として就業していた期間が該当します。

ただし、以下の点に注意してください。

- ① 週30時間以上従事した期間のみ該当します。
- ② 職務経験が複数の場合は通算できます。ただし、通算できる期間は、1年以上継続して就業していたものに限り、なお、同一期間内に複数の職務に従事した場合はいずれかひとつの職歴に限り、
- ③ 連続して3か月を超えて職務に従事していない期間は職務経験から除きます。ただし、産前産後休業を取得した期間については、3か月を超えていても職務経験に含まれます。  
※ 育児休業を取得した期間は職務経験から除きます。

(2) 次のいずれかに該当する人は受験できません。

ア 日本の国籍を有しない人（ただし、保健師は日本の国籍を有しない人も受験可能です。）

イ 拘禁刑（令和7年5月31日以前は禁錮）以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

ウ 新潟県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人

エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

オ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とするもの以外）

## 4 試験の方法

区分	種目	方法	内容
第1次試験	記述試験 [事前提出]	記述式	事前に提出されたエントリーシートにより、これまでの職務経歴及び実績並びに県行政への理解度及び経験の活用度について審査します。
第2次試験	面接試験	個別面接	第1次試験で提出されたエントリーシートを元に、積極性、協調性、柔軟性、責任性、職務経験、公務への意欲等について面接試験を行います。
	SPI3 性格検査		職務遂行上必要な素質及び適性について検査を行います。面接試験の参考とします。 * SPI3は、性格検査のみ実施し、基礎能力試験は行いません。
資格調査			受験資格の有無及び申込内容の真否について調査します。

※ 一般行政については、個別面接を同一日に2回行います。

## 5 試験の配点及び合格者の決定

各試験区分の合格決定は、それぞれの試験区分ごとに行い、他の試験区分の成績は反映されません。

また、試験種目にはそれぞれ次のとおり一定の基準があり、基準を満たさない場合不合格となります。

区分	種目	配点	基準
第1次試験	記述試験	100点	40点以上
第2次試験	面接試験	130点	70点以上

## 6 合格から採用まで

- 最終合格者は採用候補者名簿に登載され、各任命権者が各職種の欠員の状況に応じて採用を決定します。ただし、欠員のない場合は採用されないこともあります。
- 最終合格発表後、職務経験期間確認のため、職歴証明書等を提出していただきます。その結果、職歴証明書等を提出できない場合や、必要な職務経験を欠いていることが明らかとなった場合には、採用されません。
- 採用は原則として令和9年4月1日ですが、欠員の状況により年間を通じ順次行うこともあります。
- 採用候補者名簿の有効期間は、名簿確定後、原則として1年間です。

## 7 試験結果の情報提供

この試験の結果については、次のとおり情報提供を請求することができます。提供を希望する場合には、受験者本人が受験票の写し等を必ず持参の上、直接提供場所へおいでください。なお、電話等による請求では提供できません。

請求できる人	提供内容	提供期間	提供場所
第1次試験の不合格者	第1次試験の総合得点及び順位	第1次試験の合格発表日から1か月間	人事委員会 事務局総務課 (県庁16階)
第2次試験の受験者	第1次試験及び第2次試験の総合得点及び順位	最終合格発表日から1か月間	

(注) 情報提供の請求は、提供期間の午前8時30分から午後5時15分まで受け付けます。(合格発表日の提供時間は午後1時からとなります。) ただし、土曜日、日曜日、祝日については、受付を行いません。

## 8 給与・待遇等 (令和8年4月1日時点)

- (1) 初任給は、民間企業等における職務経験年数及びその職務内容等に応じ、一定の基準に基づいて個別に決定されます。このほか期末手当、勤勉手当及び状況により扶養手当、通勤手当、住居手当等を支給します。

一般行政の場合の例は次のとおりですので参考にしてください。

年 齢	30歳	40歳	50歳
給与	28万円程度 (地域手当を含む。) ※1	36万円程度 (地域手当を含む。) ※2	39万円程度 (地域手当を含む。) ※3

※1 採用年齢が30歳で民間企業等の職務経験年数が8年の場合。

※2 採用年齢が40歳で民間企業等の職務経験年数が18年の場合。

※3 採用年齢が50歳で民間企業等の職務経験年数が28年の場合。

(注) 22歳で大学卒業後、職務に役立つと認められる業務に採用前まで引き続き従事していた場合の額です。

扶養手当、通勤手当及び住居手当は含まれていません。

- (2) ワーク・ライフ・バランスの充実に向けて、多様な働き方の実現を推進しています。

### ア 主な休暇・休業制度

(ア) 年次有給休暇：年間最大 20 日間付与（時間単位での取得も可能）

(イ) 夏季休暇：7月から9月までの間に5日間

(ウ) その他の休暇：結婚休暇、リフレッシュ休暇、介護休暇など

### イ 在宅勤務（テレワーク）の積極的な活用や早出遅出勤務制度※の導入

※ 標準的な勤務時間は午前8時30分～午後5時15分ですが、本人の希望で勤務開始時刻は午前7時00分から午前10時30分の間で30分単位で変更できます。

◎職員が仕事と子育てを両立しやすいよう、制度の充実に取り組んでいます。

・扶養手当：子一人につき13,000円

※配偶者に係る手当を廃止し、子に係る手当を増額

・休 暇：産前産後休暇、育児休暇、家族看護・子育て休暇 など

・育児休業：こどもが3歳になるまで原則2回取得可能

男性職員の場合は、これに加えて、子の出生後8週間以内に2回まで取得可能

- (3) 勤務公署における受動喫煙を防止するための措置として、敷地内禁煙（屋外に喫煙場所設置の場合あり）を行っています。

## 9 受験手続

電子申請（インターネットによる申込み）で申し込んでください。

※ インターネットを利用できない方は、8月3日(月)午後5時15分までに新潟県人事委員会事務局総務課任用係までお問い合わせください。ただし、第2次試験の性格検査受検の際にはご自身でインターネットが利用できるパソコンを用意していただく必要がありますので、ご承知おきください。

受付期間	5月16日(土)～8月15日(土)
申込方法	新潟県職員採用案内ホームページから、電子申請ページにアクセスし、受験申込内容を入力・送信してください。 受験申込内容が送信されると、受験申込到達通知メールが届きますので、必ず内容を確認してください。しばらく経っても届かない場合は必ずお問い合わせください。 (注) 8月15日(土)午後5時15分までに正常に到達したもののみを有効とします。 正常に到達しない場合は受験できませんので御注意ください。 予期せぬ機器停止や通信障害など、一切のトラブルについて責任は負いかねますので、十分余裕をもって申込みを行ってください。

エントリーシート の作成	<p>エントリーシートの様式を新潟県職員採用案内ホームページからダウンロードの上、記入し、受験申込みの際に電子申請システムに添付してください。（添付がなければ、受験申込内容を送信できません。）</p> <p>※ 一度提出されたシートは、記載に不備があっても、修正や差替えは認めませんので、十分に内容を精査した上で提出してください。</p> <p>※ 指定様式以外で作成されたシートは受理しません。</p>
受験票の作成	<p>受験票は8月28日（金）（予定）に新潟県電子申請システムにアップロードします。受験票がアップロードされないとき及び受験票が受験申込内容と異なるときは、人事委員会事務局総務課任用係まで至急お問い合わせください。</p> <p>1次試験合格者は、各自ダウンロード及び印刷（A4サイズ縦・カラー印刷）して第2次試験に持参してください。</p>

## 10 第2次試験・性格検査受検までの流れ

①受験申込	受付期間	受付期間中に申込みを行ってください。
②受験申込到達 通知メール受信	8月15日 午後5時15分 まで	受験申込内容が送信されると、申込完了通知メールが届きますので、必ず内容を確認してください。しばらく経っても届かない場合は必ずお問い合わせください。
③受験票アップ ロードメール受信	8月28日 * 予定	新潟県電子申請システムから送信されるメッセージを確認し、受験票の記載内容を確認の上、各自ダウンロード及び印刷してください。
④第1次試験 合格発表	9月10日 * 予定	新潟県職員採用案内ホームページに合格者の受験番号を掲載します。併せて、第2次試験・面接試験の日時等も掲載します。
⑤SPI3 性格検査 受検案内メール受信	9月10日 * 予定	新潟県人事委員会事務局から送信されるメッセージを確認してください。メールには、性格検査受検に必要な「受検用 URL」と「ID」が記載されています。別添「受検についてのご案内」を一読し、指定の期間内に受検が完了できるよう、受検方法を確認してください。 <b>* 受検するためには、インターネット環境下にあるパソコンが必要です。 (スマートフォンでは受検できません。)</b>
⑥SPI3 性格検査 受検	9月12日 ～9月27日	自宅等で受検してください。指定期間中であれば、都合の良い時間に受検できます。 * 指定期間中に受検できない場合は、棄権とみなします。

### ■ 性格検査受検に関するお問い合わせ先

検査提供元の株式会社リクルートマネージメントソリューションサービスのヘルプデスクへお問い合わせ願います。

**WEBテストヘルプデスク TEL:0570-012921**

【受付時間】9:00～18:00 土日祝日含む毎日（年末年始を除く。）

- \* パソコンの利用環境や受検の心構え等については新潟県職員採用案内ホームページに掲載の「性格検査受検についてのご案内」を参照してください。
- \* **受検期限間際は、ヘルプデスクの電話が繋がりにくくなります。ヘルプデスクが対応できないまま、期間が終了する可能性もありますので、早めに受検してください。**

## 11 第2次試験・面接試験の受験に当たっての注意事項

- (1) あらかじめ指定された期間に性格検査の受検を完了していないと、面接試験を受験できません。
  - (2) 試験当日は、受験票を持参してください。
  - (3) 携帯電話等の電子機器を時計代わりに使用することはできません。試験中は携帯電話等の電源を確実に切ってください。
  - (4) 自家用車でお越しの方は、県庁の外来駐車場を利用することができます。
  - (5) 試験会場内は全面禁煙です。
- ※ 身体の障害等により、受験上の配慮（車椅子の使用等）を希望される方は、必ず受験申込みの際に「受験上の配慮希望事項」へ記入してください。

## 試験会場案内図

新潟県庁（新潟市中央区新光町4番地1）  
 ※交通事情を考慮し、余裕をもってお越しください。



JR新潟駅から新潟県庁までバスを利用する場合

[JR新潟駅バスターミナル]

- ①新潟交通バス「C1 県庁線」乗車  
「県庁」バスターミナル下車 約20分
- ②新潟交通バス「S2 鳥屋野線」乗車  
「県庁前」バス停下車 約25分
- ③新潟交通バス「S3 水島町線」乗車  
「県庁前」バス停下車 約20分

## 採用試験制度や県職員の働き方についてのご案内



# 社会人のための 新潟県職員 キャリア相談会



公務員への転職は気になるけど、どんなスキルが必要？  
 採用試験の種類が沢山あって、どれを選べばいいかわからない  
 新潟県外出身で新潟に！ターンしたい。どこで情報が得られる？  
 一番気になる勤務地や福利厚生は？



その疑問に採用担当者がお答えします！

- 内容
  - ・採用試験制度の説明
  - ・新潟県庁へ転職してきた職員の仕事の紹介

アーカイブ配信中！  
 視聴はコチラから



# 令和8年度社会人を対象とした採用試験実施計画

## 社会人

大学卒業程度:キャリア採用〔ジョブ型枠〕

大学卒業程度:キャリア採用〔地域枠〕

大学卒業程度:行政実務経験枠

高校卒業程度:就職氷河期世代対象枠

▶ 社会人の様々な立場に応じて選択可能な4つの試験

- ①民間企業等で培った職務経験を活かす「キャリア採用：ジョブ型枠」
  - ②働きたい地域を選択する「キャリア採用：地域枠」
  - ③行政実務経験枠は、国や他の自治体からの転職や、一度退職された方で再度働きたい方が対象
  - ④就職氷河期世代対象枠は、雇用環境が厳しい時期に就職活動を行い、正規雇用の機会に恵まれなかった方が対象
- ▶ 募集は365日受付で、試験は年4回実施（就職氷河期世代対象枠を除く。）。自分に合ったタイミングでエントリー可能
- ▶ 1次試験は自己PR等による事前提出型で特別な試験対策が不要

## 募集予定職種

キャリア採用		行政実務経験枠	就職氷河期世代対象枠
ジョブ型枠	地域枠		
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一般行政                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○ICT ○経営・財務 ○広報・プロモーション</li> <li>○営業・企画 ○自己推薦</li> </ul> </li> <li>● 林業</li> <li>● 農業</li> <li>● 電気</li> </ul>	* 上越・中越・下越・佐渡の4地域から選択してエントリー  <ul style="list-style-type: none"> <li>● 一般行政</li> <li>● 総合土木</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一般行政</li> <li>● 総合土木</li> <li>● 林業</li> <li>● 農業</li> <li>● 電気</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一般事務</li> <li>● 警察事務</li> <li>● 総合土木</li> </ul>

\* 上記の職種は、各試験につき、第1回から第4回までを通して募集を予定しているものです。（就職氷河期世代対象枠を除く。）

ただし、ジョブ型枠及び行政実務経験枠の募集職種は、各回の結果により、第2回目以降の募集を行わない場合があります。

\* このほかの職種は、各回で都度追加する場合があります。

\* 上記は全て現時点での見込みであり、変更となる場合があります。

## 受験資格

キャリア採用		行政実務経験枠	就職氷河期世代対象枠
ジョブ型枠	地域枠		
		一般行政	総合土木
昭和40年4月2日以降に生まれた人で、職種に応じた3年以上の職務経験を有する人	昭和40年4月2日以降に生まれた人で、企業、NPO、団体等での社会経験又は職務経験を3年以上有する人	昭和40年4月2日以降に生まれた人で、次のいずれかに該当する人 ①土木事業又は土地改良事業に関する設計・積算、工事監理の職務経験を3年以上有する人 ②1級又は2級土木施工管理技士の資格を有する人	昭和40年4月2日以降に生まれた人で、国や地方公共団体における任期の定めのない正規職員としての職務経験を3年以上有する人。ただし、職務経験年数には県内の市町村、一部事務組合及び広域連合における任期の定めのない正規職員としての勤務経験は算入しない。

\* 職種により別途、資格・免許が必要となる場合があります。

\* 受験資格で定める「職務経験」又は「社会経験」の要件は、それぞれの受験案内でご確認ください。

## 試験内容

\* 記載の内容は全て予定であり、今後変更する場合があります。  
正式な情報や対象職種、採用予定人員等はそれぞれの受験案内でお知らせします。

	キャリア採用			行政 実務 経験枠	就職氷河期 世代対象枠
	ジョブ型枠	地域枠			
		一般行政	総合土木		
第1次試験	●書類審査（受験申込時に作成するエントリーシートを元に行います。）				
第2次試験	●SPI3(性格検査) ●個別面接試験 (一般行政：2回、専門職：1回)	●SPI3 (基礎能力検査・性格検査)	●SPI3(性格検査) ●個別面接試験(1回)	ジョブ型枠と 同じ	●SPI3 (基礎能力検査・性格検査)
第3次試験		●個別面接試験(1回)			●個別面接試験(1回)

\* 第2次試験で受験するSPI3性格検査は、個別面接試験の参考にするため、自宅等からパソコンを使用して受検していただきます。

## 試験日程

* 丸数字は実施回	キャリア採用			行政 実務 経験枠	就職氷河期 世代 対象枠		
	ジョブ型枠	地域枠					
募集期間	①	2月16日(月) - 3月31日(火)			8月16日(日) - 10月31日(土)		
	②	4月1日(水) - 5月15日(金)					
	③	5月16日(土) - 8月15日(土)					
	④	8月16日(日) - 10月31日(土)		11月1日以降は令和9年度試験 第1回の募集開始を予定			
第1次 試験 合格発表	①	4月23日(木)			11月26日(木)		
	②	6月11日(木)					
	③	9月10日(木)					
	④	11月26日(木)					
第2次 試験	①	6月6日(土),7日(日), 13日(土),14日(日)	一般行政 4月25日(土) - 5月10日(日)	総合土木 6月6日(土),7日(日), 13日(土),14日(日)	ジョブ型枠と 同日程	11月28日(土) - 12月13日(日)	
		②	7月25日(土),26日(日), 8月1日(土),2日(日)	6月13日(土) - 6月28日(日)			7月25日(土),26日(日), 8月1日(土),2日(日)
		③	10月24日(土),25日(日), 31日(土),11月1日(日)	9月12日(土) - 9月27日(日)			10月24日(土),25日(日), 31日(土),11月1日(日)
		④	1月9日(土)-11日(月)	11月28日(土) - 12月13日(日)			1月9日(土)-11日(月)
	合格発表	①	6月25日(木)	5月21日(木)		6月25日(木)	12月24日(木)
		②	8月20日(木)	7月9日(木)		8月20日(木)	
		③	11月12日(木)	10月8日(木)		11月12日(木)	
		④	1月21日(木)	12月24日(木)		1月21日(木)	
第3次 試験	①	6月6日(土),7日(日), 13日(土),14日(日)	一般行政 4月25日(土) - 5月10日(日)	総合土木 6月6日(土),7日(日), 13日(土),14日(日)	ジョブ型枠と 同日程	1月9日(土) - 15日(金)	
		②	7月25日(土),26日(日), 8月1日(土),2日(日)	6月13日(土) - 6月28日(日)			7月25日(土),26日(日), 8月1日(土),2日(日)
		③	10月24日(土),25日(日), 31日(土),11月1日(日)	9月12日(土) - 9月27日(日)			10月24日(土),25日(日), 31日(土),11月1日(日)
		④	1月9日(土)-11日(月)	11月28日(土) - 12月13日(日)			1月9日(土)-11日(月)
	合格発表	①	6月25日(木)	5月21日(木)		6月25日(木)	1月21日(木)
		②	8月20日(木)	7月9日(木)		8月20日(木)	
		③	11月12日(木)	10月8日(木)		11月12日(木)	
		④	1月21日(木)	12月24日(木)		1月21日(木)	

# 受験資格等に関するQ & A (ジョブ型枠・地域枠・行政実務経験枠)

## 1 募集職種について

Q 1 各募集職種は、どんな仕事をするのですか。

採用枠	試験職種	具体的な仕事内容	配属先の例
一般行政	ICT	ICTを活用した政策立案、システムの企画・運用、民間事業者等とのICTに関する折衝・調整、AI・RPA導入・ペーパーレス化・テレワークの推進、情報セキュリティ対策の実施などを担当します。	【県庁】ICT推進課、福祉保健総務課、創業・イノベーション推進課、出納局管理課、病院局業務課
	経営・財務	歳出歳入改革、中小企業向け金融政策の立案、財務諸表を通じた財務分析、各種団体への会計指導、県立病院の経営改革の取組などを担当します。	【県庁】財政課、税務課、国保・福祉指導課、産業政策課、地域産業振興課、病院局経営企画課
	広報・プロモーション	県の戦略的広報の推進や観光・歴史・文化に関する情報発信・PR、農林水産物のブランド化等の県の魅力発信に関する業務や、UIターン促進、医師・看護・介護職員の確保、県職員採用に向けた広報活動等の人材確保に関する業務に関する取組などを担当します。	【県庁】広報広聴課、医師・看護職員確保対策課、高齢福祉保健課、しごと定住促進課、観光企画課、文化課、食品・流通課、人事委員会事務局総務課
	営業・企画	【観光】観光交流、外国人観光客誘致、空港利用活性化に関する取組などを担当します。 【交通】周遊ルート造成、鉄道・地域交通の整備促進、空港利用活性化に関する取組などを担当します。 【流通】農林水産物の流通、園芸品目の販路拡大、国際物流の拠点化に関する取組などを担当します。 【医療】医療の企画調整、地域医療の整備、医師・看護職員確保に関する取組などを担当します。	(観光)【県庁】観光企画課、国際観光推進課、空港課 (交通)【県庁】国際観光推進課、交通政策課、空港課 (流通)【県庁】食品・流通課、農産園芸課、港湾振興課 (医療)【県庁】福祉保健総務課、地域医療政策課、医師・看護職員確保対策課
	自己推薦	上記以外の分野での職務経験を有する分野を中心に、県行政の様々な業務に従事します。 【自己推薦分野例】危機管理・防災、起業・創業、脱炭素、健康づくり、国際、法務等	職務経験を生かせる部署への配属を基本として様々な部署に配属
ジョブ型枠	林業	森林整備や林業経営に係る指導支援及び各種施策の企画立案、治山、地すべり、なだれ、海岸、林道等の工事計画、設計積算、監督などのほか試験研究等を担当します。	【県庁】林政課、治山課 【地域機関】森林研究所 【地域振興局】各農林振興部
	農業	農業者等に対する技術・経営指導や就農促進、地域の営農体制づくり支援などのほか、試験研究や農業施策の企画立案などを担当します。	【県庁】農業総務課、地域農政推進課、農産園芸課、経営普及課、食品・流通課、畜産課 【地域機関】農業総合研究所・同各センター、病害虫防除所、農業大学校、妙法育成牧場 【地域振興局】各農林、農業振興部
	水産	漁業者に対し、消費者・実需者ニーズに対応した、漁業技術指導や水産物の加工販売指導などのほか、試験研究や漁業者の経営発展全般に係る取組の支援などを担当します。	【県庁】水産課、漁港課 【地域機関】水産海洋研究所、水産海洋研究所佐渡水産技術センター、内水面水産試験場、内水面水産試験場魚沼支場 【地域振興局】佐渡地域振興局農林水産振興部
	建築	県庁では主に公共建築物の設計・工事監理や住環境の整備等のまちづくり関係業務を、地域振興局では主に建築確認審査や建築士の指導監督などの建築行政事務を担当します。	【県庁】建築住宅課、営繕課、管財課、病院局、教育委員会など 【地域振興局】各地域整備部
	環境	脱炭素社会の実現に向けた政策推進、大気や水などの環境モニタリング・工場の監視、廃棄物のリサイクルの推進、鳥獣管理対策、高圧ガス・危険物等の許認可・事業所指導、原子力発電所の安全確保に係る放射線監視・調査のほか、環境行政に係る科学的・技術的な調査・研究などを担当します。	【県庁】環境政策課、環境対策課、資源循環推進課、消防課、原子力安全対策課 【地域機関】保健環境科学研究所、放射線監視センター 【地域振興局】各地域振興局健康福祉環境部環境センター
	電気	発電所や工業用水道の運転、維持管理及び工事の設計・積算・監督等や県庁舎をはじめとする県有施設の電気設備の維持管理、工事の設計・積算・監督等の業務のほか、県有情報通信設備に関する業務を担当します。	【県庁】ICT推進課、管財課、土木部都市局営繕課、企業局営業企画課、施設課 【地域機関】流域下水道事務所、発電管理センター、新潟工業用水道事務所、上越利水事務所
	保健師	地域の健康づくり、エイズや結核等の感染症対策、難病対策等保健活動に係る相談支援、研修会や会議等の企画立案などを担当します。	地域振興局健康福祉(環境)部
	薬剤師(行政)	医薬品等製造・販売業者及び医療機関等に対する許認可・監視指導等や、食品衛生分野の安全性確保等に従事します。	【県庁】感染症対策・薬務課、生活衛生課 【地域機関】保健環境科学研究所 【地域振興局】各健康福祉(環境)部

採用枠	試験職種		具体的な仕事内容	配属先の例
地域枠	一般行政	①上越 ②中越	区分ごとの地域内の部署を中心に異動しながら、地域振興、税、用地、許認可、総務などを担当します。	左記区分の地域の地域機関（地域振興局単位で区分） ①上越（上越、糸魚川） ②中越（三条、長岡、魚沼、十日町、南魚沼、柏崎） ③下越（村上、新発田、新潟） ④佐渡（佐渡） ※地域振興局以外の地域機関は、当該地域機関の所在市町村を所管する地域振興局の地域
	総合土木	③下越 ④佐渡	区分ごとの地域内の部署を中心に異動しながら、道路・河川・砂防、かんがい排水、ほ場などの整備のための企画立案、設計積算、工事監督等を担当するほか、地震など自然災害発生の際は、専門技術を活かし、災害復旧の中心的役割を担います。	
行政実務経験枠	一般行政		職務経験を有する分野を中心に、県行政の様々な業務に従事します。各種施策の企画立案、地域振興、県税の賦課徴収、許認可、公共事業の用地取得などの対外的なものから予算・経理・庶務などの内部的なものまで多岐にわたります。	職務経験を活かせる部署への配属を基本として様々な部署に配属
	その他の職種		職務経験を有する分野を中心に、業務に従事します。各職種の具体的な仕事内容は、ジョブ型枠及び地域枠の記載を参考としてください。	

Q 2 各採用枠の併願はできますか。  
A 2 同時期に募集を行う試験の併願はできません。

Q 3 複数の職種を併願できますか。  
A 3 併願はできません。

## 2-1 受験資格で定める「職務経験」について

Q 4 職務経験には、契約社員やアルバイト社員は含まれますか。  
A 4 週30時間以上（地域枠においては週20時間以上）勤務の形態であれば含まれます。

Q 5 派遣社員（登録社員）としての経験は、職務経験に含むことはできますか。  
A 5 同じ事務所に1年間以上継続して勤務していれば換算することができます。ただし、契約更新までに期間が空くなど継続していない場合は、同じ事務所に勤務していても換算できません。  
また、登録されていても実働していない期間は含まれません。

Q 6 同じ事務所で雇用形態が変わった場合（契約社員や正社員など）、換算することはできますか。  
A 6 同じ事務所等に継続して勤務していれば、換算することができます。

Q 7 出向により、別の会社に勤務した期間は通算できますか。  
A 7 元の会社に籍を置いたままの出向であれば、元の会社での職務経験として出向先も含めて通算できます。（最終合格後は、職歴証明書等による証明が必要です。）退職派遣など、一度退職しているような場合には、元の会社の職務経験期間には通算できません。

Q 8 会社名が変更（合併も含む）となったが、継続して通算できますか。  
A 8 会社名が変更されても、その会社が元は同一であり、本人がその会社に継続して勤務していれば通算できます。（最終合格後は、職歴証明書等による証明が必要です。）

Q 9 職務経験の端数の取扱いはどうなりますか。  
A 9 1月未満の端数を切り捨て、月単位で合算します。  
(例1)【A社】2年11か月20日 → 2年11か月となり受験資格なし  
(例2)【A社】1年10か月10日 + 【B社】1年1か月20日  
→ 1年10か月 + 1年1か月 → 2年11か月となり受験資格なし

Q 10 高校卒業で職務経験が10年ですが、受験できますか。  
A 10 本試験は大学卒業程度の職員採用試験ですが、学歴を要件とするものではありません。  
このため、職務経験など受験資格を満たせば高校卒業の方であっても受験することができます。

## 2-2 地域枠の受験資格（社会経験）について

Q 11 社会経験の従事形態に制限はありますか。  
A 11 所定の企業団体等に所属して、週20時間以上従事したものであれば含まれます。

Q 12 選択地域外での社会経験は、受験資格に含まれますか。  
A 12 地域での社会経験を広く求めているため、選択地域外での社会経験も受験資格に含まれます。

Q13 青年海外協力隊の活動やボランティア活動は、受験資格に含まれますか。

A13 JICA（独立行政法人国際協力機構）が派遣する青年海外協力隊は、受験資格に含まれます。ボランティア活動については、NPO等の団体に所属して行う活動のみ受験資格に含まれます。

Q14 地域おこし協力隊の活動は、受験資格に含まれますか。

A14 任用形態（会計年度任用職員、委託）にかかわらず、受験資格に含まれます。

Q15 社会経験の端数の取扱いはどうなりますか。

A15 1月未満の端数を切り捨てて、月単位で合算します。

（例1）【A団体】2年11か月20日 → 2年11か月となり受験資格なし

（例2）【A団体】1年10か月10日 + 【B団体】1年1か月20日

→ 1年10か月 + 1年1か月 → 2年11か月となり受験資格なし

### 2-3 行政実務経験枠の受験資格について

Q16 新潟県庁や県内の市町村での任期付職員・臨時的任用職員としての経験は受験資格に算入できますか。

A16 算入できません。ただし、キャリア採用：ジョブ型枠又は地域枠の受験資格を満たす場合は、当該枠での受験が可能です。

Q17 新潟県職員を退職した者も受験できますか。

Q17 受験資格に該当する方は受験できます。

### 3 合格後について

Q18 以前に勤めていた会社が倒産して職歴証明書が提出できない場合はどうなりますか。

A18 雇用保険受給資格証明書等、何らかの証明書類を提出していただきます。提出していただく職歴証明書には、法人名、代表者名、社印、1週間の勤務時間、勤務期間の始期及び終期などの記載が必要です。

Q19 ジョブ型枠の一般行政で採用された場合、どのような仕事に従事しますか。従事する仕事は当初選択した分野に限定されますか。

A19 各専門分野に関連する職務を基本としますが、県の意思決定過程についての経験も積めるよう、専門分野以外の職務に従事することがあります。

また、本人の希望や適性に応じて、異なる分野の業務に従事することもできます。

※ 採用時は、**年齢や経歴などに関わらず、原則として一般職員（主事又は主任）**として職務に従事していただく予定です。

#### （20代で採用された場合のキャリアパスの例）

##### ① 主事・主任（20代～30代）

- ・ 初任地は、職務経験を生かせる部署に配属
- ・ 専門分野に関する一定の知見を必要とする業務に幅広く従事
- ・ 事業の企画立案及び実施などの業務にも従事し、県の意思決定過程についての経験も積んでいく

##### ② 主査・係長（40代）、課長補佐（40代後半～50代）

- ・ 本人の希望・適性に応じて過去に配属された部署にも配属し、専門分野に関する業務の中から、経験・能力を最大限発揮できる分野を絞り込み
- ・ 部下への指導を行いながら、業務への幅広い視野と高いマネジメント能力を養成

##### ③ 課長等（50代～）

- ・ 専門分野に関連する部署において、業務をマネジメント

Q20 地域枠で採用された場合、勤務地は当初選択した地域に限定されますか。

A20 基本的には、当初選択した地域内の部署を中心に異動することを想定していますが、本人の希望や、本人の能力向上及び組織運営上の観点から、当初選択した地域以外に異動する場合があります。

### この試験についての問い合わせ先

## 新潟県人事委員会事務局総務課任用係

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1 新潟県庁内 16階

TEL (025) 280-5538 FAX (025) 280-5499

なお、以下のとおり試験情報を提供していますので御利用ください。

●新潟県職員採用案内ホームページ

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/saiyou3/>



新潟県職員 採用

検索